

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

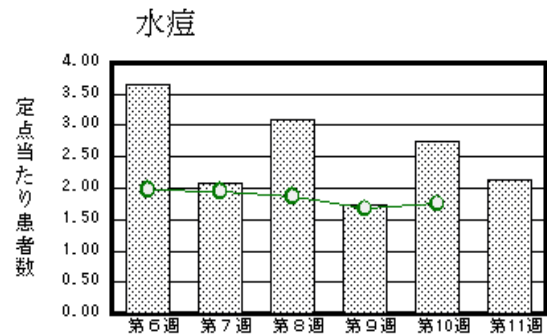
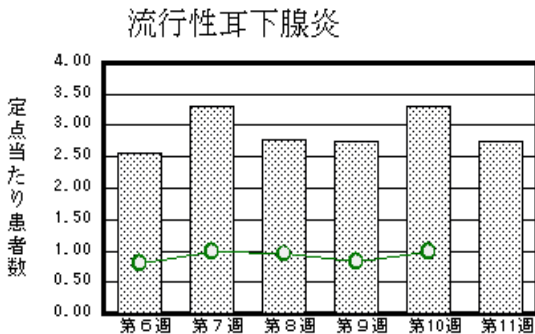
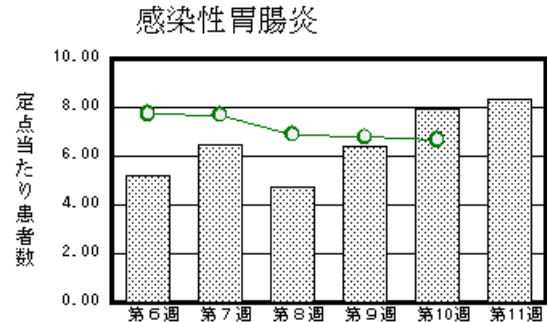
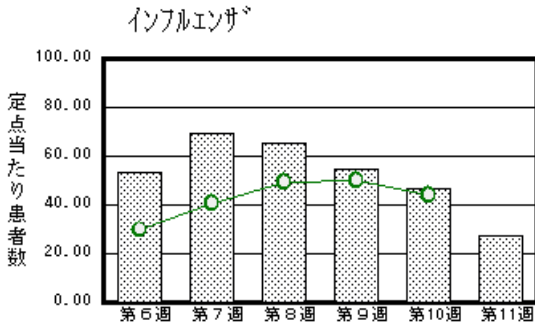
平成17年第11週 平成17年3月14日(月)～平成17年3月20日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(962名) 感染性胃腸炎(192名) 流行性耳下腺炎(63名)  
水痘(49名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(42名)
- 2 【インフルエンザ】患者報告数が減少しました(1630→962名)が、過去5年間の同時期と比較して多い状況が続いています。病原体定点(2月23日～3月8日採取)からインフルエンザウイルスA香港型2検体、B型7検体が検出されています。十分な休養やバランスのよい食事等で体力や抵抗力を高め、手洗い、うがい等一般的な感染予防に努めましょう
- 3 【感染性胃腸炎】患者報告数が前週に引き続きやや増加しました(183→192名)。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報(DWR) 2005年第9週号(2月28日～3月6日)要点

・ 発生動向総覧	<第9週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/ その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第9週の全国レベルの定点当たり報告数は50.0に達し、今シーズンの最高値を更新した
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
・ 速報	パラチフス2004年(2005年2月16日時点) / ノロウイルスによる食中毒事例、2004年 - 大阪府
・ 海外感染症情報	コンゴ民主共和国におけるペスト / ベトナム 鳥インフルエンザ
・ 感染症の話	<発しんチフス> シラミによって媒介されるリケッチア症で、戦争、貧困、飢餓など社会的悪条件下で流行することが多い

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第11週

平成17年3月14日 (月) ~ 平成17年3月20日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第10週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	306 23.54	162 32.40	182 60.67	147 29.40	165 18.33	962 27.49	1630 46.57	207306 44.04
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								80
	咽頭結膜熱	1 0.13	1 0.33		3 1.00		5 0.22	2 0.09	416 0.14
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	12 1.50	18 6.00	1 0.25	5 1.67	6 1.20	42 1.83	45 1.96	4224 1.38
	感染性胃腸炎	46 5.75	47 15.67	57 14.25	24 8.00	18 3.60	192 8.35	183 7.96	20382 6.68
	水痘	23 2.88	4 1.33	12 3.00	2 0.67	8 1.60	49 2.13	63 2.74	5330 1.75
	手足口病	1 0.13	3 1.00		1 0.33	1 0.20	6 0.26	6 0.26	454 0.15
	伝染性紅斑	6 0.75	5 1.67	5 1.25	2 0.67		18 0.78	18 0.78	628 0.21
	突発性発しん	6 0.75	4 1.33	2 0.50	1 0.33	3 0.60	16 0.70	22 0.96	1612 0.53
	百日咳								10 0.00
	風しん								33 0.01
	ヘルパンギーナ	8 1.00					8 0.35		110 0.04
	麻しん (成人 麻しんを除く)								6 0.00
	流行性耳下腺炎	18 2.25	10 3.33	3 0.75	27 9.00	5 1.00	63 2.74	76 3.30	3009 0.99
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								10 0.02
	流行性角結膜炎								443 0.69
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								3 0.01
	無菌性髄膜炎								8 0.02
	マイコプラズマ肺炎	3 1.50	3 3.00				6 0.86	5 0.71	121 0.26
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								9 0.02
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は9週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年第11週 平成17年3月14日(月)~平成17年3月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	8	6ヶ月未満				4				1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	28	12ヶ月未満		1		19	4			6						12ヶ月未満								
1歳	81	1歳		1	2	51	19	3		8			3		1歳						1			
2歳	87	2歳		2	3	39	12	3	1				2		2歳						1			
3歳	64	3歳			8	18	3						2	10	3歳						1			
4歳	78	4歳			8	20	6		4	1					4歳									
5歳	72	5歳		1	6	10	3		3				1	16	5歳						1			
6歳	70	6歳			6	5	1		5					5	6歳									
7歳	48	7歳			4	7								5	7歳									
8歳	63	8歳			3	5			2					6	8歳									
9歳	60	9歳				1			2					1	9歳									
10歳~14歳	95	10歳~14歳			1	8	1		1					1	10歳~14歳						2			
15歳~19歳	20	15歳~19歳				2									15歳~19歳									
20歳~29歳	50	20歳以上			1	3									20歳~29歳									
30歳~39歳	59														30歳~39歳									
40歳~49歳	32														40歳~49歳									
50歳~59歳	19														50歳~59歳									
60歳~69歳	14														60歳~69歳									
70歳~79歳	10														70歳以上									
80歳以上	4																							
合計	962	合計		5	42	192	49	6	18	16			8	63	合計						6			
前期計	1630	前期計		2	45	183	63	6	18	22				76	前期計						5			
当期間/前	0.59	当期間/前	***	2.5	0.93	1.05	0.78	1	1	0.73	***	***	***	***	0.83	当期間/前	***	***	***	***	1.2	***	***	
増減数	-668	増減数		3	-3	9	-14			-6			8	-13	増減数						1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

